

■日時 令和元年8月14日(水) ■天候 晴れ時々曇り

埼玉県立朝霞高校 対 日本ウェルネス高校・通

■球場 稲城中央公園野球場 第2試合 2回戦

■試合時間 2時間17分 ■備考

■審判 球審:渡邊 塁審:高橋 清水 赤川

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9					計	安	失
朝霞	埼玉	0	0	0	0	1	0	0	0	0					1	4	2
日本ウェルネス	東京2	0	1	0	0	0	0	1	1	×					3	7	1

朝霞		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	捕	三	浦田 龍陽	2	0	0	0	一ゴ		遊ゴ			四球		四球					
2	中		渡辺 健太郎	4	0	2	0	右安			三振		二安		三振					
3	三	投	中村 栄太	4	0	0	0	三振			三振		左飛		中飛					
4	投	捕	東山 竜也	4	0	1	0		三ゴ		中飛		一邪		左安					
5	遊		江藤 祐亮	4	1	1	0		右安		三失		一直		投ゴ					
6	右		有竹 玲音	3	0	0	0		三振		二ゴ		四球		遊ゴ					
7	一		杉本 拓哉	2	0	0	0		三振				四球		四球		三振			
8	二		下川 颯太	4	0	0	0			三振	二ゴ		投ゴ		一ゴ					
9	左		石井 偉大	3	0	0	0			三振			投ゴ		三振					
合計				30	1	4	0	残塁:7 併殺:1												
備考																				

■バッテリー

投手
東山 竜也
中村 栄太

捕手
浦田 龍陽
東山 竜也

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
東山 竜也	1	2/3	10	2	2	3
中村 栄太	6	1/3	30	5	4	5

日本ウェルネス		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	三	捕	築地 幸汰	3	1	1	0	三安	四球			四球		遊失	三振					
2	二		小松 拓毅	5	0	1	1	左飛	三邪			中飛		遊安	一ゴ					
3	投	遊	津澤 拓実	4	0	0	0	二ゴ		投ゴ		遊飛		中飛	四球					
4	遊	投	稲葉 亘輝	4	0	1	0	死球		遊ゴ			二ゴ	中安	投飛					
5	中		富山 義士	4	0	2	1		三振	三振			右2	中安						
6	左		春日 彪雅	4	0	0	0		二直		捕邪		三振	右飛						
7	一		竹中 颯野	3	2	1	0		四球		右飛		三失		左安					
8	右		廣田 巧	2	0	0	0		三振		三振		四球		四球					
9	捕	三	東 龍	3	0	1	1		二安			三ゴ	捕邪		死球					
合計				32	3	7	3	残塁:13 併殺:0												
備考																				

■バッテリー

投手
津澤 拓実
稲葉 亘輝
津澤 拓実
稲葉 亘輝
津澤 拓実

捕手
東 龍
築地 幸汰
東 龍

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
津澤 拓実	4	13	2	7	0	0
稲葉 亘輝	1	4	0	0	1	0
津澤 拓実	1	5	1	0	1	0
稲葉 亘輝	1/3	3	0	0	2	0
津澤 拓実	2	2/3	10	1	3	1

■戦評

前の試合で降雨による中断がありグラウンド整備に時間を要したことから大幅に開始時間が遅れて始まった稲城中央公園野球場の第2試合は21年ぶり4回目出場の埼玉県代表・県立朝霞高校と神宮球場で行われた開幕試合をコールドで制し勢いに乗る日本ウェルネス高校・通信制の対戦となった。1回裏日本ウェルネスは朝霞先発東山の立ち上がりをつねに内野安打と死球などで二死二三塁と先制の好機を作るも後続を断たれ無得点。続く2回裏に四球の走者がワイルドピッチで二進後9番東の適時打で1点先制。続く築地に四球を与えたところで朝霞は2番手左腕の中村を投入し後続を断つ。その後日本ウェルネス津澤朝霞中村両好投手による息詰まる投手戦を繰り広げる。5回表朝霞はこの回から登板した日本ウェルネス2番手稲葉をつねに四球で一死一二塁から8番下川の内野ゴロの間に二塁走者江藤が好走塁で本塁を陥れ同点に追いつく。7回裏日本ウェルネスは敵失と2本の安打で一死満塁の好機から5番富山が中前適時打を放ち1点勝ち越す。続く6番春日の右翼飛球で三塁走者がタッチアップを回ったが朝霞右翼手有竹の好返球に阻まれ追加点を奪えない。8回裏には安打と四死球で無死満塁の好機を作り2番小松の内野ゴロの間に三塁走者が再び1点を追加し3-1とリードを広げ9回表の朝霞の攻撃を三人で打ち取りゲームセット。日本ウェルネスが3回戦に進出した。敗れた朝霞は6回に再び津澤7回に稲葉途中からみたび津澤と目まぐるしく代わる日本ウェルネス投手陣から得点圏に走者を送るものの要所を締められ追加点を奪えなかった。